



用瀬図書館だより

2009年2月 復刊・第12号

鳥取市立用瀬図書館
TEL. 0858-87-2702
FAX. 0858-87-2732
鳥取市用瀬町用瀬104-2

図書館と私

— 用瀬町別府 岸本一郎 —

近く開館20周年を祝う会が開かれるとのこと。当初から関わってきた私はいろいろなことが思い出されて、ことのほか感慨深いものがある。

郷土資料館の図書室を名前を変えただけで発足したのだが、県下でまだ10館にも満たない鳥取県図書館協議会の仲間入りをした。やがて、利用度が常に上位を占めるようになった。今でも他地域を圧倒しているようで、用瀬図書館はその使命を十分に果たしていると誇らしく思う。

施設や蔵書は行政の力で充実できるが、図書館の価値は、それを住民がいかに利用するかによる。ある方が視察に見えた時、職員と町民のやり取りを見て、図書館の良さは住民とのつながりで決まると指摘されたことがある。貸していただいて「ありがとうございました」、足を運んでくださって「ありがとうございました、またおいでください」といった、店での客との対話のような親しみのある挨拶がその基盤にあるというのである。

今年度から情報が満載された図書館だよりが復刊されて、また情報が全戸に流れるようになった。大変ありがたい。せっかくこれだけの本を用意して待ちうけてくださっているのだから、おおいに利用しようではないか。私の場合、図書館ができてから本を買うことがずいぶん少なくなった。以前は読んだ本は本棚に残るのだが、借りようになると何を読んだのかわからなくなる。そこで読書記録を作ることにし、平成5年から続けている。先日数えてみたら700冊を超えていた。図書館の本は手軽に借りられて無料である。金銭的にも図書館はありがたい存在である。

図書館フォーラム — みんなで考えよう 図書館の未来 (あした) —

日時：平成21年2月14日(土) 午後1時～4時30分

場所：用瀬町民会館 大研修室

日程：○朗読で名作を楽しむ会 八百谷 和子さん(「鳥取朗読の会」代表)

○記念講演 山田 晋さん(大山町教育長)「暮らしの中に本のある人生」

○図書館シンポジウム パネリスト 谷本 由美子さん、森田 紘子さん、岸本 宣明さん

主催 「用瀬図書館の開館20周年を祝う会」実行委員会(代表 入江弘憲・西尾伊豆美)

鳥取市立用瀬図書館

※ 読書や図書館のあり方に関心のある方など、どなたでもお気軽にお越しください

◆利用案内 どなたでも無料です

貸出期間と冊数

開館時間

一人10冊まで、2週間

10時～18時

休館日 ・毎週火曜日・祝祭日の翌日・毎月最終木曜日・年末年始・特別資料整理期間

用瀬図書館 新着本案内 (2009年1月)

【小説・随筆】

しずかの朝 小澤 征良
いつかX橋で 熊谷 達也
サンタ・エクスプレス 重松 清
観月観世 曾野 綾子
29歳 山崎 ナオコーラ
橋をめぐる 橋本 紡
軍師の門 上・下 火坂 雅志
ハゲタカ2 上・下 真山 仁
人間の覚悟 五木 寛之
寂庵説法 瀬戸内 寂聴
楽老抄 3 田辺 聖子
帰郷者 ベルハルト・シュリンク
昔日 ロバート・B.パーカー
チャーチン最後の事件 E.D.ヒーカーズ

【児童】

おてんきてんしのおくりもの 戸田 和代
魔法使いのチョコレート・ケーキ マーガレット・マーヒー
リンゴの丘のベッツィー ドロシー・キャンフィールド・フィッシャー
マイク・マリガンとスチーム バージニア・リー・ハートン

【総記・歴史・社会】

人生は愉快だ 池田 晶子
一生のうちにすべきこと、しなくていいこと 谷沢 永一
若者はなぜ3年で辞めるのか? 城 繁幸
14歳の心理学 香山 リカ

【健康・料理・暮らし・他】

自分で防ぐ・治す腰・ひざの痛み 帯津 良一/監修
食材保存・使いきり便利帳 フルタニ マサエ/監修
和の切り紙 我那覇 陽子

【郷土】

ホスピス通りの四季 徳永 進
地球SOS 岩田 廉太郎
近代化遺産としての若桜鉄道 若桜鉄道利用促進実行委員会
田中ひとえ 田中ひとえ 画
やまびこ文集 第19号・20号 やまびこ友の会 編

末宗 リツ子さんのおはなし会

おはなしをしてくださる方:末宗リツ子 さん
とき:2月15日(日)13時30分~14時30分
ところ:用瀬図書館 おはなしの部屋
対象:4歳以上
参加:開始時刻の5分前までにお集まりください
定員:30名くらい